

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所原子炉施設の保安規定変更認可申請に係るヒアリング（４）
2. 日時：令和５年６月１９日（月） １３時４５分～１４時２０分
3. 場所：原子力規制庁１０階会議卓Ａ（ＴＶ会議により実施）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
伊藤主任安全審査官、島村主任安全審査官、加藤試験炉係長
加藤上席安全審査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所
臨界ホット試験技術部 次長 他７名
安全・核セキュリティ統括本部
安全管理部 施設保安管理課 技術副主幹 他１名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
なし

以上

- ※１ 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※２ 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。そうしましたら定刻になりますとJS通史本質をヒアリング始めたいと思います。本日の趣旨はですね現地を行いました審査会合オンラップパークということで、
0:00:13	こちらから本当についてですね、何かより深く確認したい事項等ありましたらよろしくをお願いします。
0:00:23	こちら文献静止医師ですけどもちょっと今入りを開くのにですねちょっと手間取っておりますちょ、所々お待ちいただけますか。
0:00:33	わかりました。
0:01:36	権限静止イシイですけども、今ちょっとファイルの今日いただいたコメントをまとめたファイルをですね面談。
0:01:46	開業のパソコンに入れたんですけどもちょっとうまく開けなくてですね、ちょっと違う方法で開くんで、もう三分か5分ぐらいちょっとお待ちいただいでよろしいですか。わかりました。もう大変申し訳ないです。
0:04:27	田上原子力、すいません、大変お待たせいたしました。今いただいたコメントリスト画面共有しております。こちらでも確認できますよう、
0:04:44	じゃあ、
0:04:46	もし、
0:04:50	いただいたら、
0:04:53	はい。私いたしました。原子力機構アイザワです。これ先ほど午前中の審査会合の答えをありがとうございました。
0:05:01	正田コメント簡単でございますが、一覧表にして整理いたしました。少し言葉足らずのこと或いは誤解があるところがあるかと思しますので、ご指摘のほどよろしく願いいいたします。
0:05:16	まず一つ目のコメントですけれども、新設の設備評価対象外としてますけれども、いずれ評価対象になるので
0:05:26	これの判断でですね最初、評価対象とした上です、市長検定の除外すべきじゃないかと、というようなコメントをいただいとつられたと考えております。
0:05:38	いずれ、評価対象となるのはおっしゃる通りでして、次回以降の評価で見直しを行うと、いうふうに考えておりました。
0:05:48	これに関連しまして、二つ目のコメントとして五条川の判断をですね、うちの5センターものはどのような保全活動をされていくかという、自主、これが現状のフローには見えないということでしたので、これをですね、1と2のコメントを
0:06:08	対処いたしまして、極力見直してございますが内容がわかるような記載させていただきたい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:17	一つのカトウジュンヤですよろしいでしょうか。
0:06:24	あと二つ目のコメントです、右には書いてあるんですけど、評価フロー見直し、除外の判断っていうものをぜひきちんとしてもらいたいというふうに考えています。
0:06:40	除外の判断としてはですね例えば通常の基準で、新規の発生とか、シンケンとか、検知が可能とかですね、何かしらの判断があったと思いますので、ここの保護除外の判断っていうのもきちんと
0:06:58	ネタにわかるような形で、説明の方よろしくお願いいたします。
0:07:06	お願いいたします。
0:07:17	そのカトウジュンヤ 62 番目ですね、左っかわへのピクルには見えないんですけど右の方には入っている。
0:07:26	除外の判断っていうものを一つ重要な大きな観点だと思っております、ここについてもきちんと資料の方に載せるようお願いいたします。こちらで考えているですねソノ長からの判断としては、
0:07:41	あと、例えばでしょ。例えばなんですけども、通常の保全人為それらの劣化のですね、8 志和屋信金の研究が変わったからこそ、
0:07:53	今回新設のものっていうのは、ここの評価からは外していいんだよっていう論議になるんじゃないかなと思っております、その情報の判断もですね、きちんと入れるようお願いいたします。
0:08:10	個別指導いたしました。15 年の本番について記載するように、
0:08:18	お願いします。はい。ちょっと待ってくださいね。
0:08:23	わかりました。
0:08:28	はい。そうしましたら編み記名について説明お願いします。
0:08:36	1 名、高重力パーツについてです。分母の数は資料がプラスになる個数のあるものを作っております。
0:08:48	ただその施設の特性を総合的に選定することになっておりますし、水道を保護、5 月期に選定するというような、
0:09:03	ということをし、ます。これ課長で、
0:09:16	見直しをさせていただきたいと考えてございます。
0:09:21	紫藤加藤です。やっぱりですねその持っている潜在的リスクに応じていうところだと思っていて、実用炉を限定してるものに試験モデルが全部あるのかっていうのをちょっと
0:09:36	いいんじゃないかっていうこともあってですね、あとガイドのような形で書いてありますので、ちょっと遅すぎるのは考えていただきたいと思います。ですが、例えばクラス 3 全部を抜くっていうわけではなくてですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:52	通常の保全でどこまで見えるのか、入院だったら評価に入れる等ですね、少しちょっとそのクラス3名からすべて抜くっていうことではなくて、対象のものに対してどういう補助をやっているからそこまでいいんだっていう、そこまでの整理は、
0:10:11	必要だと考えておりますのでよろしく願いいたします。
0:10:16	はい別所です。いたしました。その辺もきちんと整理した上で、繁忙期の報酬をさせていたきたいと思います。
0:10:27	少々お待ちください。
0:10:42	はい、じゃあ次お願いいたします。
0:10:48	4章機構間です。公会堂評価フローにおきまして、保守副リーダーの与儀浜辺。
0:10:58	馬淵本店にですね、定年年齢心配を見ると、これは保全活動で介護保険を下げるというまとめ上げ等が進めていただき、認識しております。
0:11:14	これあの件でしょうか。というのは、次今後十年間の評価でございます。
0:11:40	いうことがあるので、後のですね村瀬進めます。
0:11:48	少々お待ちください。
0:14:26	していたのカトウジュンヤですよろしいでしょうか。
0:14:32	お願いいたします。
0:14:34	4番目の、全員の回答のところなんですけれど、最初開発2行目まで、それとその2行目以降のことはわかるんです。要するに保守点検は、評価フローの右ではなく左でやっているんだよっていうことはわかりますと。
0:14:54	でもそう考えた時に最初から2行目のところがちょっとよくわかんなくてですね。
0:15:00	うちのコメントとしましては、右に行く県立カー事象の一途最初の年度として評価をノーとする条件としては、予防保全が、
0:15:15	あつてしかりなんじゃないですかっていうコメントなんです。そのときに、この右っかわの表のですね最初の2行目までのところがちょっと意味がよくわからなくて、
0:15:28	ここをちょっと補足を詳しく説明してもらってもよろしいですか。
0:15:38	じゃ、原子力機構がイザワです。1床質問の5室募集取り違えたかもしれませんがけれども、
0:15:47	この高経年化評価を行わないわけではないというのはこのフル全体。
0:15:52	のことを言っております、
0:15:57	当然このすべての機器に対してこの評価フローに従って評価をするんですけれども、この右側の補修取替が容易か。
0:16:07	井川小菅この判定基準でイエスに流れるものは左側の保守点検に関する事項もやらないのではないかというふうに、
0:16:20	既設消防の方が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:22	おっしゃってるのかと思ひまして、そういう色で、この最初の2行のですね回答をさせていただきます。
0:16:34	全体の経年変化に関する評価というふうに呼んでおりますし、その補修取りかえが容易かというところからYESで流れる、ここのですね経年変化に関する評価ということで同じような、
0:16:47	記載で、ちょっと紛らわしいところがございますので、こちらの記載を改めさせていただきます。
0:16:56	SD流れるソノ評価不要としているのは、この下に流れないという意味で、進展評価に係るその経年変化の評価をしないという、
0:17:06	そういう意味では申し上げました。
0:17:09	規制庁、加藤です。ご趣旨はまずわかりました。そうしますとですねやはりちょっとうちの質問の趣旨とちょっと
0:17:19	すれ違っているなというふうに感じています。今回、うちの方で問題として挙げているのは、あくまで評価フローにない。
0:17:32	20から経年変化に関する事項に行つて一番最初のダイヤモンド補修とりこ取りかえが容易かという、ここの判断基準、特に等を日取りにイエスということで評価不要フィティング形に行くためにはですね。
0:17:51	通常の保全活動で、予防保全がきちんとできていることが前提なんじゃないですかというの、うちのコメントなんです。ですから質問、立入右側の今回はこういうふうな審査会合で、発言されたっていうのは理解しているんですけど。
0:18:11	はい。コメントの趣旨がきちつとわかつたとしては対応方針としてはいかがですか。
0:18:24	着工保障お待ちください。
0:18:28	はい。
0:19:39	お待たせしました原子力機構の相田です。
0:19:42	はい。衛藤那須。
0:19:44	はい。
0:19:47	便秘条件としてこのBSに流すための一つの安全の条件として入れるという、そのやり方でも理解いたしました。
0:19:57	ただ私どもとしてはすべての機器をこの保守点検の実績評価、
0:20:04	評価をしておりますして現状の点検補修が妥当かということでここで予防保全も含めてですね、点検をしているわけですので、
0:20:15	薄井鳥飼様以下の雇用以下というところの判定基準に入っておりませんが、結果として、すべての機器を対象としていると。
0:20:25	いうところで、条件が満たされているものと、
0:20:30	思いますがいかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:32	それとのカトウジュンヤです。そういうことである場合の予防保全を行っているって いうことなので、その左の技術に行く条件の一つとして、通常の保全で予防活動 が実施されているものを記載するってということで、
0:20:50	こちらとしては理解しました。
0:20:55	承知いたしました。そのような記載にさせていただきたいと思います。ありがとうご ざいます。はい。
0:21:05	はい、じゃあ次お願いします。
0:21:09	対象としました。
0:21:14	五つ目のコメントでございます。
0:21:17	保守や点検を行うこと。
0:21:19	はご理解いただいたかと思いますが壊れるまで進行具合をですね、確認します。
0:21:26	壊れてから、交換するようになるため、評価フローのセミナーをすべきというコメ ントをいただいております。これも先ほどのこのフローの記載と合わせてですね、 それがわかるように、
0:21:37	ものを記載させていただきたいと思います。これは先ほど申し上げた通り予防保 存案件からも評価をしている。
0:21:47	いうことでございます。
0:21:49	はい、了解です。次お願いします。
0:21:52	続きまして六つ目。それから消耗品を定期的に交換するものについても同様に考 慮することということ。
0:22:03	いただいております。これも拝承して
0:22:08	記載させていただきたいと思います。
0:22:11	システムも確保すると他のここをもう1回に求め確認をしていただきますよう、消費をT 的に掘り歩行するものについてもこれも予防保全できちゃんと対応されていて、
0:22:26	コア抜きから変えるよっていうものはないって理解でよろしいですか。
0:22:31	はい。厳密に言いますと何分の紛れとかですね、そういう突発的なことについて は、すべて対応できるとはちょっと申し上げられないんですけども。
0:22:43	やはりその消耗品につきましても、
0:22:48	毎年の点検で、その劣化の進展状況というのは把握できておりますので、その中 で、
0:22:58	計画的に行うというものでございますし、規制庁の加藤です。ですねちょっと少しこ れの枠のコメントに続く話になるんだと思うんですけど。
0:23:13	うちとしてはですねきちんと機能を維持しなさいよと、それで機能を維持するた めに必要なVっていうものに対して、予防保全がなされているのかって環境を見 ていくってということになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:32	例えば今言われたですね、ランプが小さいました、っていうのは安全機能に影響を与えるものではないというふうに考えておまして、あくまで機能が機能を、
0:23:49	有している部位に対してっていうことを、意識してですね、予防保全がなされているかっていうのを説明してもらえればと思います。
0:24:01	文章北澤です。ちょっと細部に入ってご回答してしまいましたけれども、ご趣旨わかりました機能に影響をするようなもの、それは消耗品についてもですね。
0:24:14	定期的に変換しております。例えばフィルターですとか、あとベアリングのそういったものは定期的に変換することも評価報告書の方には記載させていただいておりますので、
0:24:29	その説明資料の方にも記載させていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。説明資料の方をさせていただきたいと思います。
0:24:42	はい。そうしましたら次お願ひいたします。
0:24:47	続きまして7番です。
0:24:49	7番、週については、使用条件を踏まえて選定というふうに記載されてますが、内容として試験のガイドにあるような一般的なものにしか見えないというご指摘をいただいております。
0:25:04	ここにもコンクリートのアルカリ資材反応等も考えられる。
0:25:08	ということで、どのような主要条件を考慮して幻影事業を選定したのかと。
0:25:14	いうことをコメントいただいております。
0:25:18	大変高圧環境がないことですかその冷却系統がないことからその能力とか、水化学に関するような事象は考慮していないというふうに
0:25:28	心得しましたけれども、その下のコメントにも繋がっておりますけれども、そういった非全体としてどのような技師を選定して、その中から抽出した時のですね、
0:25:43	高部先生といいますところの整理の内容がわかるようにすることという、
0:25:48	こういったことを併せて廃止をということで修正させ、記載の拡充をさせていただきたいと考えてございます。
0:25:57	立野関係ない。これはどうぞ。
0:26:02	はい9番のコメントもそれに関することでございまして、丸谷固定反応に関する御説明債券中で抜けておりましたので、まず、
0:26:12	全体としてその色がないように、
0:26:15	対応させていただきたいと考えております。以上です。
0:26:20	はい。
0:26:22	規制庁の加藤です去年私からのコメントをきちんと反映されてはイシューということなんですけれど、結論から言ってますね、10ページ目のNoソノを設計要求されている。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:39	文化事業っていうのがこれ拾ってについて、これをどのように設定していったのかっていうのがわからない、いうところなので、確かにある特別ですね、劣化事象がそのような得べ機能賛成はないということは理解しているものの、
0:26:58	一般的なその過程とかに起こる事象として何か挙げられていて、それでこういう状況にはないということで、10 ページ目のソノを、
0:27:11	経年劣化事象に落札という説明が必要だと思いますので、それに見合うような資料の準備の方よろしく願いいたします。
0:27:23	原子力機構アイザワで承知いたしました。はい。ここまでよろしいですかね。
0:27:31	はい、じゃあ次お願いいたします。
0:27:36	はい先ほど九つ目のコメントまでまとめてここにいただきましたので、殊、10 番目、F使用設備につきましては一般的な保守管理に該当するのか、そのフローに当てはめたときに、
0:27:51	一般的な保守管理の方に流れるように見えるということを指摘コメントございましたけれども、相互理解としてはその通りでして一般的な保守管理で対応いたします。
0:28:04	これ湯水措置や決定を行った上で、その残存するものにつきましては保安規定に基づき管理をしてございます。
0:28:16	ここはよろしいですかね。
0:28:22	はい、組織そうしましたら、次お願いいたします。
0:28:29	続きまして 11 番目、経年変化の評価対象部位、これは最も厳しい部位を評価すべきであると。
0:28:38	そういった評価をしているかという、ご確認があったことを認識しております。これはその通りでございます、例えば中性子の照射による劣化、これは露出数式方向見えないものですが、もうこれは露出済み。
0:28:56	%コンクリートの中性化については、仕上げ材がない場所等がその中性化の観点から厳しい状況になりますので、こういったところを評価しているということです。
0:29:08	こういったところ、
0:29:14	二つ目が、失礼しますその下のコメントにも審査できますけれども、その経年変化、保全活動の両方ともですねその劣化しやすいところ、
0:29:25	そういった選定したと、いうことをですね、
0:29:31	プロセスを示した上で、いうことをですね、プロセスまできちんと整理してお示ししたいと考えております。
0:29:43	12 番のコメントにしてまとめてちょっとご説明させていただきますけども、保全活動についても、そのような観点から、どのようなものが今後公開になるかということも、もう、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:54	保守点検の中で考慮して、計画的に行っております。
0:29:59	そういったこともお勧めしたいと考えてございますが、野辺の方が報告ということでございます。
0:30:08	藤です。確認なんですけれど、匂を福森コンクリートだったので、最も厳しい部位を評価点として評価しているっていうのは、何となくわかった。
0:30:27	言いましたですが兼子の方からですね 12 番のところですかね、劣化しやすいなど特定して評価しているのかっていうところについては、一つ一つの
0:30:44	時期を有する 7 設備に対して、その劣化の進行状況を把握しその部位できちんと評価をしているっていう理解でよろしいですか。
0:31:02	減少地区。
0:31:16	お願いします。
0:31:19	しゃべってんだけど。
0:31:21	感想があつて聞くんだよね。そう。
0:31:24	ちょっと聞いてみたら、松嶋さんって、
0:31:28	直江一岡井教授。
0:31:33	検出アイザワです。こちらの音声届いておりますでしょうか。聞こえてますように、失礼しました。
0:31:44	どうぞ。
0:31:47	はい。
0:31:51	ここは指針。
0:31:53	12 番のコメントですけれども、この劣化しやすい部位について評価しているというのは間違いございません。
0:32:05	今の評価報告書の中にもですねそういった記載が落ちてるところはございまして、例えば
0:32:16	ここ石鎚。
0:32:27	暗記からこっちで使う。
0:32:29	それはないですね、保全活動、保全活動の方で申し上げますと、例えば溶液燃料貯蔵設備の評価につきましては、この腐食の心配がないこと。
0:32:42	ちょうど評価をしております。
0:32:46	2 ページに求めますと、単純 35 ページになります。
0:32:52	評価報告書、本日の審査会の資料 1-2 の 35 ページになりますけれども、こういったところではですね、腐食、
0:33:02	その進展について、保全活動で評価しているということを伝えておりますその他の重要なものについては、今の評価報告書にも書いてございます。
0:33:16	こういったものを他の設備に対しても、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:23	開けるものは書くというようなコメントと理解いたしました、それでよろしいでしょうか。
0:33:30	磯野加藤です。衛藤さん例えばなんですね、例えばその 35 ページ目の溶液燃料貯蔵設備を見たときに、こちらがきちんとした形でコメントしたのは、
0:33:44	その中でも、一番評価上厳しくなる評価点っていうのを想定した評価をしているのか、ちょっと一歩踏み込んでいるものと思ってます。
0:33:55	ですが、ここの国道 35 ページ目の容器燃料貯蔵設備という溶出試験がいいよっていうことを見ているこれの一つの前提としては、
0:34:09	局部色があるものではなくて、これはあくまで全面腐食だと。そのときに、洋服していないことを見れば、この応用していないっていうことを確認しておけばですね。
0:34:23	OKだっていう論理付けができると思うんですけど、その一つの前提として局部職がないっていうことをもう一つ重要なことになると考えておきまして、他のところもですね。
0:34:35	ちょっとどういう機器に、どういう劣化事象があってどのような評価点を用いてやっているかっていうのはちょっと想定できる場所ではないんですけど。
0:34:49	きちんとですね
0:34:53	ある意味、代表権を用いて評価するのであれば、その大評定に用いる前提が必要になってくると思いますので、そこの方説明の方をよろしくお願ひしたいと思います。
0:35:06	そうそう。
0:35:10	会議のアイザワです。承知いたしました。そういったことも含めて、採用を検討させていただきます。
0:35:25	はい。そうしましたら次お願ひいたします。
0:35:32	はい。続きまして 10、
0:35:37	13 番目は先ほどのコメントに関連するもので、14 番、品質マネジメントシステムに基づき、評価が行われているという認識でよいかというコメントをいただいております。
0:35:50	その通りでございますQMSに従って、本規程に定められている通りですね、
0:35:58	基本体制等でプロセスで行っているというものでございます。
0:36:05	ここはよろしいですか。
0:36:08	はい。
0:36:10	ここまではよろしいかと思ひます。
0:36:14	それぞれですねちょっと抜けているので一番最後うちの課の方が述べたですね、今日の指摘を踏まえてその評価表それとあと技術評価書の方を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:25	見直すっていうことについては拝承というふうに理解していますが、間違いはないでしょうか。
0:36:32	はい。申し訳ございませんこれが抜けておりました。はい。解消して修正させていただきます。わかりました。今日バーツとオオウチの指摘とそれに対する対応を見ているですね。
0:36:47	すれ違っているところも回収できたと思っておりますが、こちらの方から何か確認した意見等ございますか。
0:36:57	市長加藤数ちよっと1点だけ教えてください。
0:37:01	工房ご質問お願いいたします。今回経年変化事象でコンクリートをやっています。それで、建屋については、
0:37:14	2012年度13年度に、2011号の大震災を受けて補修をしてその健全性っていうのを回復しているというような説明あったと思いますけれども。
0:37:27	今回の経年劣化事象の前提としてですね、例えば日野2011年2、大地震で損傷を受けたものとかは何ミリとかあって、それを前提にした評価をしているのか。
0:37:46	それとも2012年13年で、健全性は完璧に補修ができていますので、それらを前提条件にしなくてもいいっていうことなのか、それ、そちらについてはどちらになりますか。
0:38:02	はい原子力機構アイザワです。
0:38:06	端的に申し上げますとソノを、
0:38:10	補修工事。
0:38:12	震災を受けた影響も含めて、考慮していると、いうことです。例えば先ほどのコンクリートの中性化の評価につきましては2016年度、
0:38:25	窒息をしてですね、調査を行っております。やはりその震災の後の状況から評価をしているということでございますし、
0:38:38	この説明資料ですと中性化の進展が40、
0:38:44	40ミリというようなことを求めましたけれど、
0:38:49	これあくまでも評価値でありまして実測値というのは他にございます。
0:38:55	表8が保守的であるというのはその実測値をもって、保守的であるという確認をしておりますけれども、これは
0:39:06	震災の後の状況を踏まえて、評価をしております。
0:39:10	その他諸口、はい。どうぞごめんなさい。
0:39:16	その他の初期値をですね震災前のところにおいて、何かを評価をしたというものがございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:26	わかりますと今回のコンクリートなんかいい例でも 2011 年以降、実測を持ってやっているのきちんとその 2011 年の時の影響も踏まえた評価になっているっていうふうに理解しましたが、間違いないでしょうか。
0:39:42	はい。そのご理解の通りです。はい。
0:39:46	こちらからは以上となりますが、全員から何かございますか。
0:40:06	ただ、表彰期間アイザワですこちらからの確認事項は特にございません。
0:40:12	はい。
0:40:13	今日はよろしいですかね。そうしましたら本日のラップアップ、以上にしたいと思えます。ありがとうございました。ありがとうございます

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。